

(中国丙10)

その他感染性下痢症 発生推移

= 2025年12月度 =

発表: 2026年1月9日 国家NDPCA

作成: 2026年1月12日
日中医療衛生情報研究所

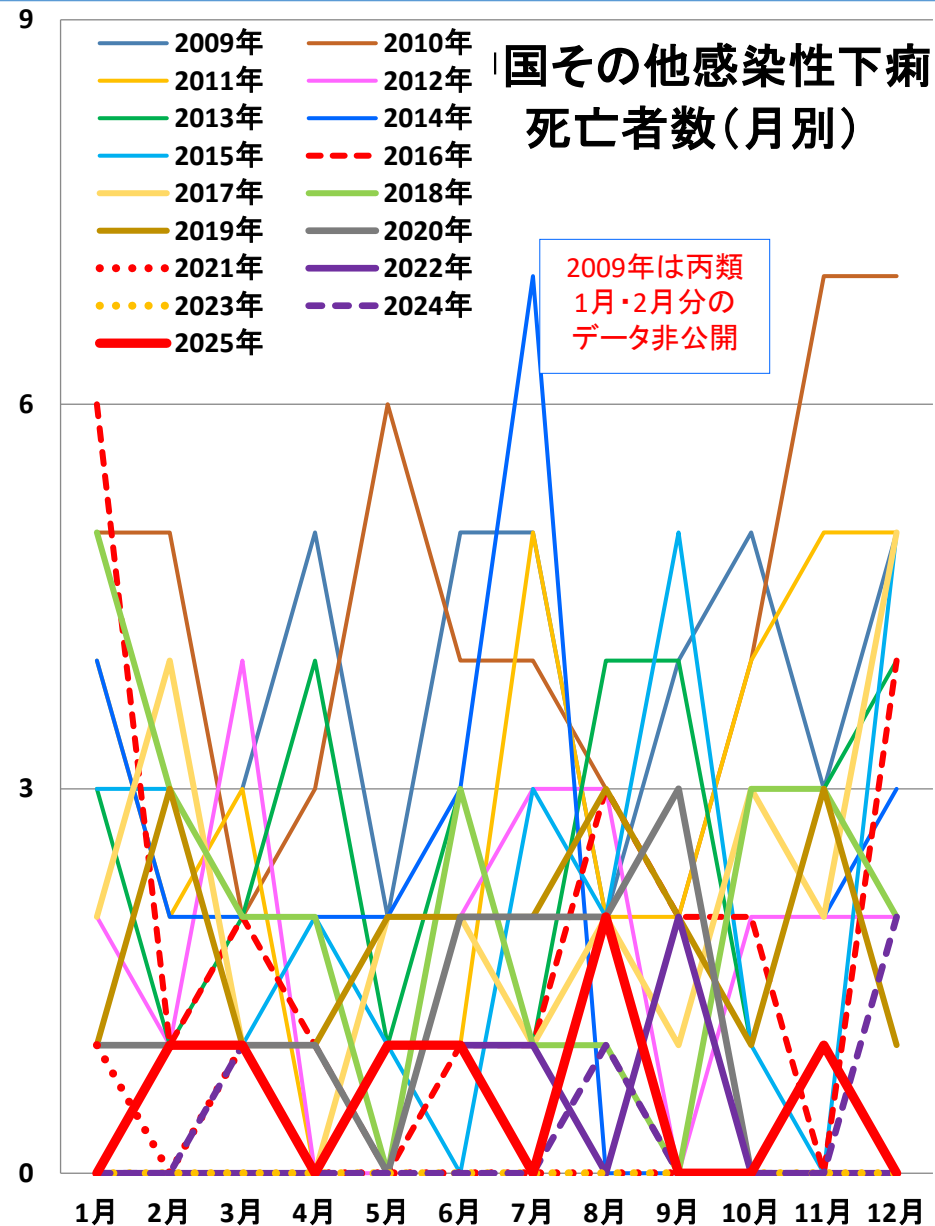
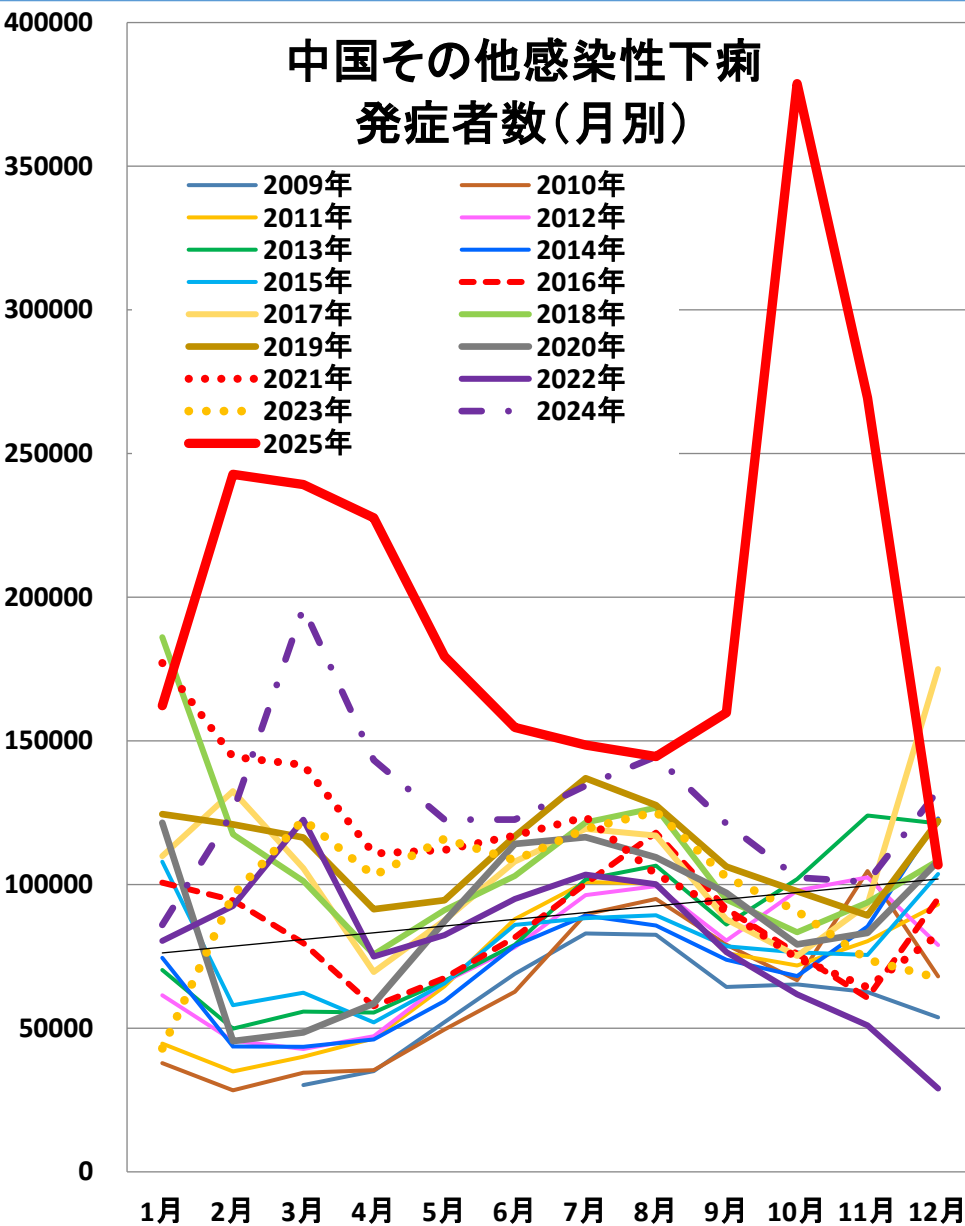
その他感染性下痢

- 中国におけるその他感染性下痢症の特徴：
- 毎月数万人の患者がでている。
- 月別の特徴：夏場と冬場にピーク（二峰性）
- 更に、年度別発症者数を見る限り、

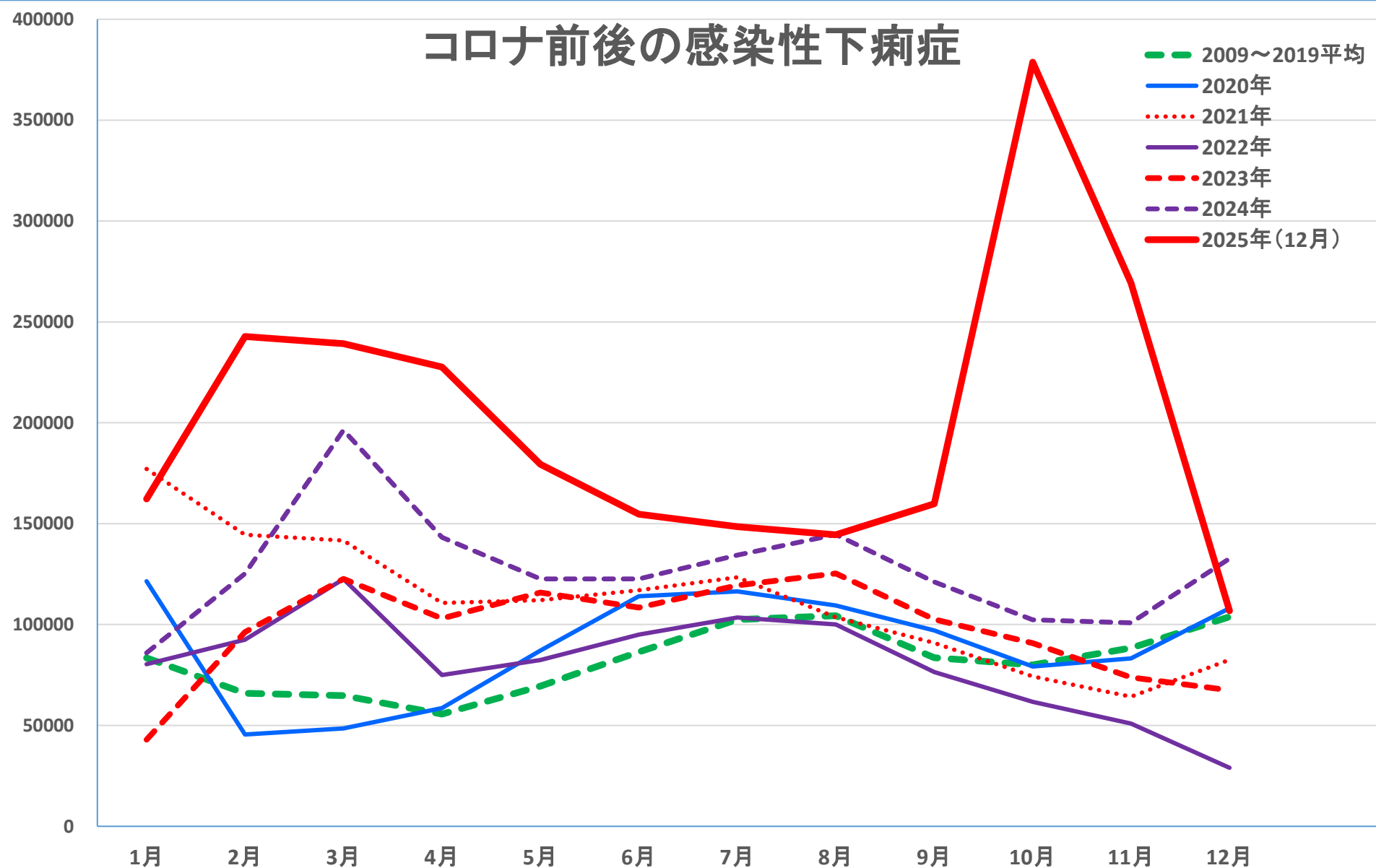
2014、2022年は一旦減少したが増加の傾向に

	発症者数		発症者数
2015年	937,616例	2016年	1,018,605例
2017年	1,284,644例	2018年	1,282,270例
2019年	1,335,627例	2020年	1,062,277例
2021年	1,329,790例	2022年	959,636例
2023年	1,165,296例	2024年	1,525,517例
2025年	2,413,827例	24年は確報	25年は累計

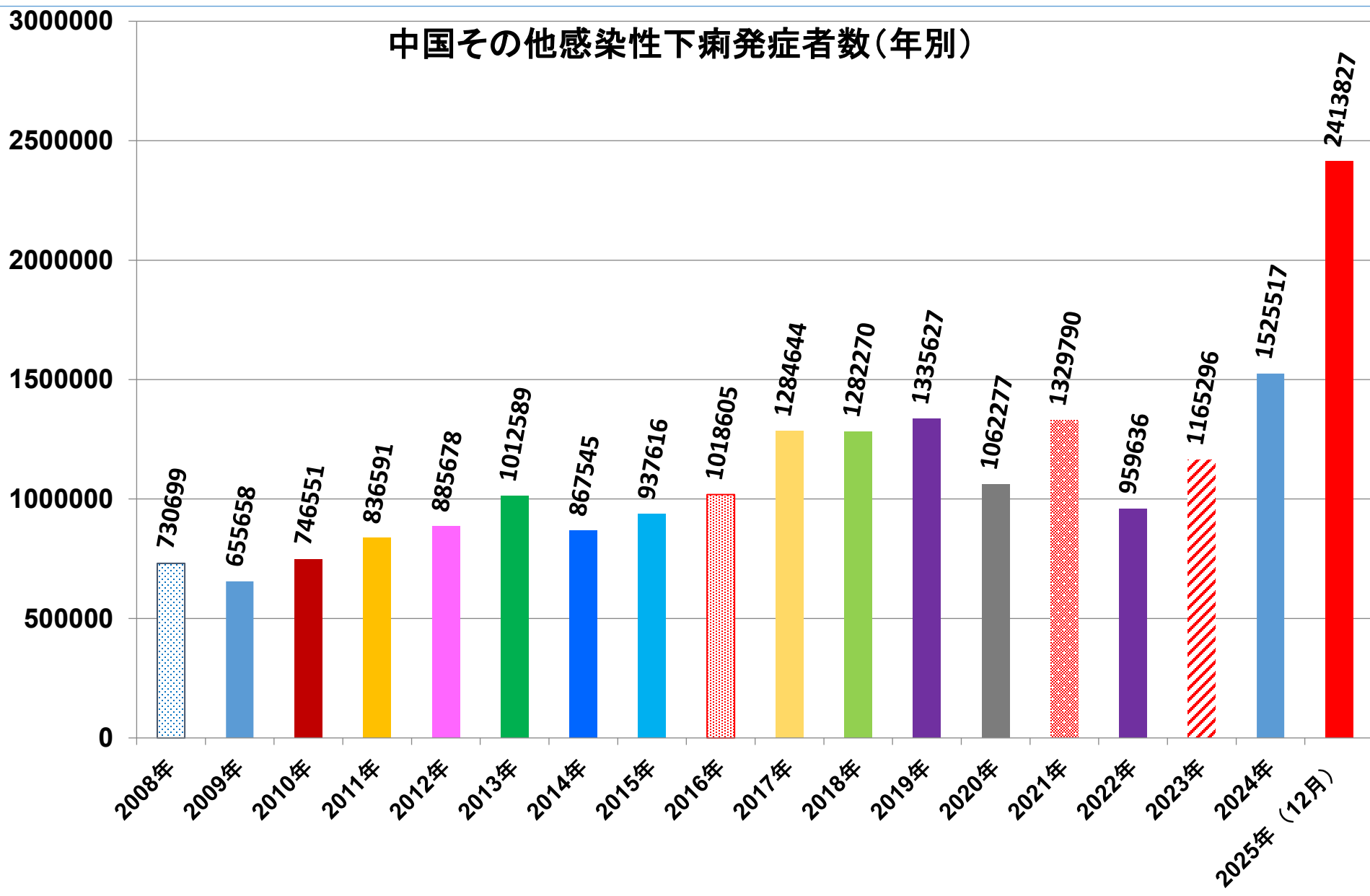
丙10：その他感染性下痢症



感染性下痢症：コロナ前後比較



丙10：その他感染性下痢症



丙10：その他感染性下痢症

中国その他感染性下痢死亡者数(年別)

